

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月17日
【会社名】	サンバイオ株式会社
【英訳名】	SanBio Company Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 森 敬太
【本店の所在の場所】	東京都中央区明石町8番1号
【電話番号】	(03) 6264-3481 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 角谷 芳広
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区明石町8番1号
【電話番号】	(03) 6264-3481 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 角谷 芳広
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(社債利息の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行により、社債利息を計上しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の個別決算及び連結決算において、社債利息29百万円を計上しました。

(為替差益の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

為替相場の変動により、為替差益及び為替換算調整勘定を計上しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）において、為替差損を、個別決算で407百万円、連結決算で326百万円、それぞれ営業外費用に計上しました。また、為替換算調整勘定の変動額を、連結決算で321百万円、その他の包括利益に計上しました。

(資金調達費用の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

コミットメントライン契約に関する手数料等として、資金調達費用を計上しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の個別決算及び連結決算において、資金調達費用45百万円を計上しました。

(株式交付費の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

第三者割当による株式及び社債発行に関する費用、及び海外募集による株式発行に関する費用等として、株式交付費を計上しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の個別決算及び連結決算において、株式交付費94百万円を計上しました。

(法人税等調整額の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

外貨建て資産に関わる繰延税金負債を認識しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の個別決算及び連結決算において、法人税等調整額△450百万円を計上しました。

(関係会社株式評価損の計上)

1. 当該事象の発生年月日

2026年1月31日

2. 当該事象の内容

当社が保有する子会社株式について、実質価格が著しく下落したため減損処理を実施し、関係会社株式評価損を計上しました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年1月期（2025年2月1日～2026年1月31日）の個別決算において、米国子会社であるSanBio, Inc.について関係会社株式評価損3,371百万円を特別損失として計上しました。

なお、当該関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結損益に影響はありません。

以上